

空手道連盟

昭和 51 年(1976 年)創立

茅ヶ崎の空手道のはじまりは、昭和 38 年(1963 年)東海岸通りに創設した空手道知道館が起源となります。その翌年、昭和 39 年、財団法人全日本空手道連盟が創立、これに伴い各都道府県連盟が結成され、神奈川県空手道連盟は昭和 40 年(1965 年)に創立して、平成 20 年(2008 年)現在 180 団体が加盟し、東京都連に次ぐ大きな連盟に発展しました。過去、神奈川県からは全日本空手道選手権大会、世界選手権大会で優勝した選手が出ており、最強の県でもあります。

茅ヶ崎空手道連盟は、昭和 51 年創立、現在 5 団体が加盟し、活動しております。過去、県大会以上の各種大会で優勝、入賞をしてきましたが、とくに印象に残った大会は、平成 9 年(1997 年)5 月 11 日(日)綾瀬市スポーツセンターで開催の第 29 回神奈川県空手道選手権大会兼国体予選会。一般組手軽量級約 100 名の各団体からの代表選手で行われたトーナメント戦で、過去に例がない同一団体の選手同士の決勝戦を、見事茅ヶ崎の同一団体の 2 選手が成し遂げ、優勝を賭けて戦ったという、当時の茅ヶ崎のレベルの高さを証明・実感した大会でした。

平成 17 年(2005 年)から各種県大会の会場と主管が輪番制になり、平成 19 年(2007 年)に初めて茅ヶ崎空手道連盟に回ってきて、5 月 13 日(日)には寒川総合体育館で第 39 回県空手道選手権大会兼国体予選会が選手約 800 名の参加で行われました。次週 5 月 20 日(日)には、茅ヶ崎市総合体育館において第 7 回全日本少年少女空手道選手権大会神奈川県予選会が、選手約 2,000 名の参加で行われました。さらに同年 11 月 25 日(日)にはこれも茅ヶ崎市総合体育館にて第 13 回神奈川県青少年空手道選手権大会が、選手約 2,200 名の参加を得て行われました。

これら 3 大会で準備及び運営のために、茅ヶ崎の大勢の皆様方に大変御協力をいただきまして無事終了したことを感謝いたします。

平成 20 年(2008 年)には 31 年ぶりに世界空手道選手権大会が 11 月に日本武道館で行われました。この世界大会の成功に寄与すべく、全国の連盟・団体とともに、茅ヶ崎空手道連盟も微力ながら協力して参りました。

また、平成 21 年(2009 年)度から、茅ヶ崎市総合体育大会の一競技種目とし

て主管実施することとなりました。連盟主催事業と合わせて、円滑な運営をすることで、本市空手道の普及・発展に努めていきたいと思っております。

今後、優秀な選手を育成するためには、現代の青少年の精神力を向上するよう指導していくことが大切です。忍耐力や集中力は、20年くらい前の青少年と比較すると、著しく低下しているのが、空手道を通して分かります。茅ヶ崎空手道連盟といたしましても、また、各団体・道場の指導者、保護者の皆様とともに、空手道を通じ、青少年の心身の健全育成に力を傾注していきたいと思っております。

